

第 40 号

令和7年10月25日

山水会

発 行

北海道山水会

〔 北海道公立学校 〕

〔 事務職員協会OB会 〕

会 長 挨 捶

会 長 佐々木 修



記録的に暑かった夏も終わり、今はすっかり秋の様相を呈しております。会員の皆様にはご健勝のことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

さて、今年の夏は北海道も本当に暑い夏でした。北見、帯広では体温より高い40度に迫る最高気温を記録するなど「猛暑」と呼ぶにふさわしい夏でした。本州に目を向けると40度を超える最高気温を複数の地域で何日も記録しておりましたが、私には到底耐えられない気温です。これも地球温暖化が原因なのかわかりませんが、来年以降どうなってしまうのかとても心配です。

また、今年は熊の出没が激増しており残念なことに犠牲者も出でています。何といっても今年の特徴は、住宅内に入り込むなど人間の生活圏に沢山の熊が入っていることです。そのため、熊に襲われ怪我をする人も増えており、地域によっては外に出ることも躊躇われる状態となっております。このような熊への対策として「駆除」が行われますが、この方法に対しては「かわいそう」等の反対意見はあるものの、安全確保のための「やむをえない措置」だと私は考えております。今年は、全国各地でこれだけ多くの熊が目撃されている原因是、山での熊の餌不足だと言われておりますが、いつまで続くのか不安です。

世界に目を向けてみると、危険な方向に流れているように思います。既に3年目に入ったロシアによるウクライナ侵攻、周辺国を巻き込み終わりが見えないイスラエルとハマスの争い、中国と北朝鮮の独善的な動き等々。世界は今、限りなく戦争に近づいている感があり、先行きに大きな不安を感じます。世界に大きな影響力を持つアメリカもトランプ大統領になって以降、自国第一主義を掲げ、国内はもとより同盟国間の分断を助長するかのような動きを見せていることは大変残念なことだと思っています。本来であれば、国連が中心となり、国際の平和と安全の維持、諸国間の友好関係の発展、国際的な諸問題の解決等の役割を果たすことが望ましいところですが、残念ながら今の国連は機能不全に陥っているとしか思えません。このような世界の流れの中で日本はどのような方向に向かっていくか気になります。とにかく1日も早く世界が平和になることを願うばかりです。

さる9月6日令和7年度の総会が開催されました。例年、総会の中で教育関係団体（北海道公立学校事務職員協会、北海道公立学校事務長会）の会長からそれぞれ会の現状や課題等についてお話しをしていただいております。今年も同様にお話しを聞いて、自分が現役だった頃からの変化を聞く度に時の流れを感じています。学校を取り巻く環境がどんどん変化し、厳しさも増していく中、学校・事務職員がどのように変わっていくのか、現在の私の立場としては見守っていくしかありませんが、少しでも良い方向に行くことを願っております。

最後になりますが、会員の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げるとともに、益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

総会報告

令和7年度総会は、9月6日（土）15時から来賓を含め23名の出席者のもとホテル札幌ガーデンパレスで開催されました。開会の言葉に続き、昨年度総会以降に逝去された



加藤直人様、山本昭七様をはじめ先に他界された先輩各位に黙祷で哀悼の意を捧ました。続いて、総会次第により佐々木会長からの挨拶があり、その後、新入会員として山寺勝宏様を紹介しました。なお、ご本人の出席がありませんでしたので、呼名のみの紹介とさせていただきました。

次に、本年めでたく卒寿・傘寿を迎えた6名（卒寿2名・傘寿4名）の方々を鶴田副会長から紹介。残念ながら

総会にはどなたも出席がありませんでしたので、本人宛事務局から記念品を送らせていただきました。受賞された皆様には、健康に留意され今後とも本会の発展のためご指導下さるようお願い申し上げます。

その後、議事に入り、議長に森谷 安様を選出し、事業報告、会計報告、監査報告の議事が審議され、満場一致で原案どおり承認いただきました。

議長の手際良い進行により、全て議事を円滑かつ迅速に処理し、予定時間内に終了することが出来ました。森谷 安様、本当に有難うございました。

総会終了後は、来賓である教育二団体の北海道公立学校事務職員協会の武田会長様からは、8月5日に第77回全道公立学校事務職員研究大会をオンライン形式で開催し、180名余りの参加者があったこと等が報告されました。現状報告では、コロナ禍の影響から活動が再開されていない支部もあり、全道で統一した活動ができていないため、今後の研究活動の在り方が課題として報告されました。次に北海道公立学校事務長会の鈴木会長様からは、9月18・19日に令和7年度の全道公立学校事務長研究協議会が開催されることや課題として事務改善・人材育成・会計事務の適正執行等の説明がありました。特に人材育成では、新採用職員の育成の強化を挙げていました。昨今の職場環境の厳しい状況や現職の皆様のご苦労を改めて知ることが出来ました。

懇親会は、中山 豊様の乾杯のご発声で宴が始まり、しばし歓談したのち、恒例のビンゴゲーム大会で今年も大いに盛り上りました。

最後に出席者を代表して、帶広より参加された管野 敬様の乾杯により懇親会の幕を閉じ、予定どおり総会及び懇親会の全日程を終了することが出来ました。

管野様、遠方よりご参加いただき有難うございました。

なお、次年度の総会は令和8年9月5日（土）、会場はホテル札幌ガーデンパレスでの開催を予定しております。年々、参加者が減少気味です。多くの皆様の参加をお待ちしております。



* * * * *

令和7年度 山水会役員

相談役	田村 裕明、川口 繁光
会長	佐々木 修
副会長	木津川雅士（庶務）、鶴田 靖子（会計）
幹事長	木津川雅士（兼務）
幹事（庶務）	羽二生 將、水本 靖、加藤 郁夫、木高 繁
幹事（会計）	石尾由美子
監事	長谷川謹也、横田 繁幸

※「山水会のさだめ」第4条により令和7年度の役員改選はありません

* * * * *



青空の下、楽しみました！山水会パークゴルフ

木々の葉が色づき、枯葉が舞い、猛暑、熱中症を心配していたことなど忘れかけ、雪を心配する季節となりましたが、体調はいかがでしょうか。

山水会では会員の親睦と体力健康の維持を図るため毎年パークゴルフ大会を実施しています。今年で大会も19回目を迎えました。

6月14日土曜日、初夏の青空と心地良い風のもと会場の南幌温泉パークゴルフ場には17名の会員の皆様が参加されました。南幌温泉には宴会用に無料送迎バスがあり、第14回大会より引き続き利用しています。温泉の露天風呂改修がテレビで放映され、温泉好きには期待されています。

さて、今年の大会は中澤幸子さんが最年長で参加していただきました。

3大会振り、コロナ禍の中止期間も含め6年振りの参加です。ゴルフ場テントにて観戦を楽しんでいただきました。

過去3回連続の優勝の所司収世さんも3大会振りの参加です。若手では小林義範さん、森谷安さん、水本靖さんの初参加者もありにぎやかな大会となりました。

前回の参加者には1年振りの再会です。お互いの近況を確認し合う機会ともなりました。ボールを追いかけ、互いの健康を気遣いながら声をかけ合い、ケガもなく18ホールを終えることができました。

大会の結果、優勝は所司収世さん。48の高スコアでした。

準優勝は昨年の準優勝の川口繁光さんと西村正直さんのお二人。今年も同スコアでした。

4位は昨年も4位の山本邦彦さんでした。おめでとうございます。

ホールインワンはできませんでしたが来年に期待しましょう。

キララコースにて



大会終了後は向かいの南幌温泉にて入浴。広々とした露天風呂につかりながら大会の疲れを癒すことができました。

休憩後は2階宴会場に移動。会長の乾杯の音頭により懇親会が始まりました。

宴会のお酒は経費上、持ち込みが主となります。缶ビール、サワー缶のほか今回は道産酒で廉価かつ旨いと評判の高い、増毛の「国稀」を用意してみました。会場には温泉で用意して頂いた冷蔵ケースもあり、冷えた美味しいお酒をいただくことができました。

宴会中、大会結果の発表があり優勝、準優勝、7位までの賞品の贈呈が行われました。BBスコアは80でした。前回よりレベルアップした大会となりました。



帰りのバスでは来年の大会はキララコースではなく、少しアップがあるヒルズコースを希望する声もあがるほど盛り上がりました。

優勝 所司収世さん（右）



* * * * *

年に一度ですが、初夏のさわやかな季節に会員が集い、スポーツで汗を流し、お酒を酌み交わしながら交流することは「健康維持」に効果があります。

来年も6月初旬に大会を予定しています。

4月には案内を発送しますので是非ご一読ください。

楽しい1日が過ごせる貴重な機会かと思いますのでより多くの会員の皆様が参加されることを切に願っています。

令和8年予定

日 程	令和8年6月初旬
集合場所	新さっぽろ「区民センター前」午前9時30分
会 場	PGJ倶楽部 南幌コース 「南幌温泉」

卒寿、傘寿おめでとうございます

卒寿 熊谷 六男 様 猪戸 農夫郎 様
傘寿 橋本 勝晴 様 太田 學 様 佐伯 忠男 様
竹部 明 様

卒寿、傘寿の受賞のお礼と会員の皆様によろしくお伝えくださいとのメッセージが届いております。

どうぞいつまでもお元気でお過ごしください。

猪 戸 農 夫 郎 様

「卒寿を迎えて」

この度、卒寿のお祝いをいただき、誠に有難うございました。

退職して30年、ここまで長生きできるとは思ってもいませんでしたが、図らずも卒寿を迎えることが出来ました。

昨年4月に終の住処として最後まで看取ってもらえる施設、イリス北10条に転居しました。

現在は、3か月に1回と2か月に1回、2箇所に通院して処方投薬を受けて服用していますが、高齢による腰痛で外出もままならず、近隣の銀行、郵便局、コンビニ等へ行くのが関の山です。また、要支援1でリハビリに特化したデイサービスへ週1回通っています。

今の楽しみといえば、施設の仲間達との週2回の麻雀、週1回の百人一首で脳活に励んで、認知症にならないように努めています。

また、今年の日本ハムファイターズは久し振りに優勝可能な成績でペナントレースを戦っています。テレビの前で一喜一憂しながら応援していますが、是非優勝してエスコンでのクライマックスシリーズ第2ステージを勝ち抜き、日本シリーズへ駒を進めることを願っています。

最後になりますが、北海道山水会のご発展と会員の皆様のご健康をご祈念申し上げます。

橋 本 勝 晴 様

「傘寿を迎えて」

空の透明感もまし、ようやく涼しさを感じる季節となりました。

皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃、あまり年齢を感じず生活をしておりますが、気がつけば80歳。

この度は、傘寿ということでお祝いをいただき、心より感謝しております。

退職後、私立高等学校からお話があり勤務し、その後、大曲地区生涯学習振興会・大曲中学校区学校運営協議会（大曲小学校・大曲東小学校・大曲中学校一小中一貫子供たちの9カ年間を通して、子供たちの「生きる力」を育成する取り組みです。）の会長、北広島市社会教育委員等々、数十年にわたり地域の皆さんと力を合わせ取り組んでまいりました。最近は、人材豊富な地域でありますのでバトンタッチをし、進めて頂きますようお話をしています。

私は、小学3年生まで田舎育ちなので、長沼に少し畑もありますので、自然に囲まれ暮らしたいと考えております。

いずれにしても「健康第一」です。

皆様におかれましても、健康で豊かな人生を送られることを心からお祈り申し上げます。

佐 伯 忠 男 様

「傘寿（八十歳）を迎えて思うこと」

この度、山水会様から傘寿のお祝いをしていただき、誠にありがとうございます。

八十歳というと生まれた時が、昭和二十年（私は七月生まれ）太平洋戦争の終戦間際で、日本の敗戦が色濃く、国民が疲弊している時期でした。赤子を育てるのは大変なことだったと親には感謝しなければと今更ながら感じております。

今年は、戦後八十年で新聞・テレビ等の報道では特集を組むなど例年の戦後報道とは異なったように思えました。

戦後何年と自分の年齢と重なることから、若い頃から七月・八月になると戦争のこと、自分の今の生き様のことが思われてなりませんでした。

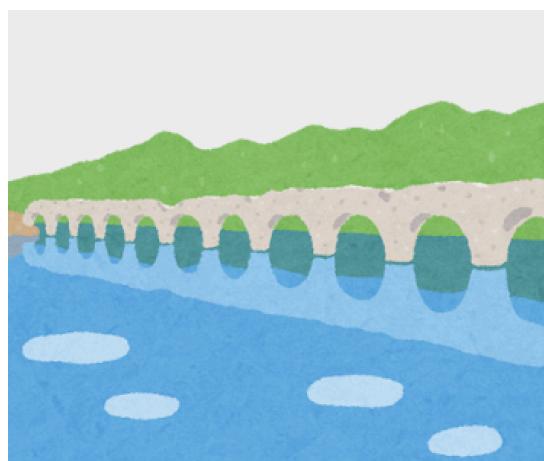
これからも「戦後何年」という呼称が末永く続くことを願って止みません。というのも何時か戦争が始まれば、現在まで使用している「戦後」という言葉を使用出来なくなると思うからです。このようなことを考えるのも「自分は年を取ったんだなー」と認めざるを得ません。

ここ三、四年で身体にメスを入れること三回、薬の量も増えました。体重もなぜかしら減少。筋肉が落ちたことがショックでした。しかし、このようなことには負けていられない。平均寿命を超える、出来れば卒寿になるだけ近づけるよう穏やかに暮らしていきたいと願っています。

とりとめの無い文章で会報掲載は恥ずかしい限りです。

山水会の役員の皆様、会を運営維持していくことは大変なことと存じます。本当にご苦労様です。

最後に、会員の皆様のご健康をご祈念申し上げます。



会員作品紹介（写真）会員 M さん

「記念塔と雲と」



「ハロウイン」

「夏花」



「いしかりの夕日」

会員の作品を募集しています。応募方法は最終ページのお知らせを御覧ください。

山 水 会 の さ だ め

(目 的)

第 1 条 本会は、退職北海道公立学校事務職員が相集い、教育の今昔を語り、親睦を深めることを目的とする。

(会 員)

第 2 条 本会の会員は、前条の目的に賛同し、会費を納入した者をもって構成する。

(事 務 所)

第 3 条 本会の事務所は、会長の所在地におく。

(役員・任期)

第 4 条 本会役員は、次のとおりとする。

役員は総会において選出され、その任期は2年とする。

(1)相談役 若干名 (2)会長 (3)副会長 2名 (4)幹事 若干名 (含む幹事長)

(5)監事 2名

2 会長は、幹事の中から幹事長を指名する。

(職 務)

第 5 条 役員の職務は、次のとおりとする。

(1) 相談役は、役員会の相談に応ずる。

(2) 会長は、会務を統括する。

(3) 副会長は、会長事故あるとき職務を代行する。

(4) 幹事長は、会長の命により会務の連絡調整を行う。

(5) 幹事は、会長の命により会務を行う。

(6) 監事は、会の会計監査を行う。

(総会・役員会)

第 6 条 総会は年1回これを開き、役員会は必要に応じ会長が、これを召集する。

(慶弔)

第 7 条 本会の慶弔に関することについては、役員会において決める。

(会費・年度)

第 8 条 本会の経費は、会費及び寄付金によるものとする。

2 会費は年額 2, 000円とする。

3 会計年度は、9月1日から翌年8月31日までとする。

(附 則)

1 この定めは、昭和42年4月よりこれを実施する。

2 この定めは、昭和48年9月より改正する。

3 この定めは、昭和52年9月より改正する。

4 この定めは、昭和57年10月より改正する。

5 この定めは、平成9年9月より改正する。

6 この定めは、平成23年9月より改正する。

お 知 ら せ

○助成金

会員の皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出してあります。次のような条件が整えば助成金をお届けしますので、是非これを活用して地域仲間の活性化を図ってください。

- 1 事業内容 パークゴルフ、交流会等
- 2 参加人数 会員5人程度を含む人数
- 3 開催日
- 4 地区区分 道南（函館市、近隣）、道北（旭川市、近隣）、道東（帯広市、近隣）
＊原則として区分は支庁を単位としますが、隣接の支庁と合同での開催でも可とします
- 5 助成金 5,000円
- 6 送金方法 銀行振込（銀行名、口座名義人、口座番号）

○作品募集

会員の皆様の作品を会報に掲載してみませんか？ 日頃趣味にしている隨想、俳句、詩、写真、絵画、その他作品の会報での掲載を募集します。会報が気軽な趣味の発表の場と交流の場となれば幸いです。希望の方はご一報下さい。

（会報担当メールアドレス alexa12422es@icloud.com ）

○令和8年度総会

来年の総会は、9月5日（土）15時からです。

会 場 「ホテル札幌ガーデンパレス」

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

たくさんの会員の参加をお待ちしています！

【編集後記】

山水会「会報第40号」をお届けします。40号という節目の発行だからというわけでもありませんが、会員の作品紹介のページを設けさせていただきました。いかがでしょうか？

今年は（今年も？）大変暑い夏でした。そのせいか、このところの涼しさがより以上に涼しく感じられます。昔から季節の変わり目は体調を崩しやすいといわれていますが、寒暖の差が激しい昨今はより注意が必要だと感じています。会員の皆様におかれましては、くれぐれも健康に留意されますよう祈念申し上げます。

（会報編集担当）

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員まで連絡願います。

（連絡先）

- ・庶務関係 幹事長 木津川雅士 〒 011-0027
札幌市北区北27条西3丁目4番3号
TEL 090-9439-3301
- ・会計関係 幹事 石尾由美子 〒 062-0932
札幌市豊平区平岸2条1丁目3-6
TEL 011-816-4171